



Advanced Education Outreach lab

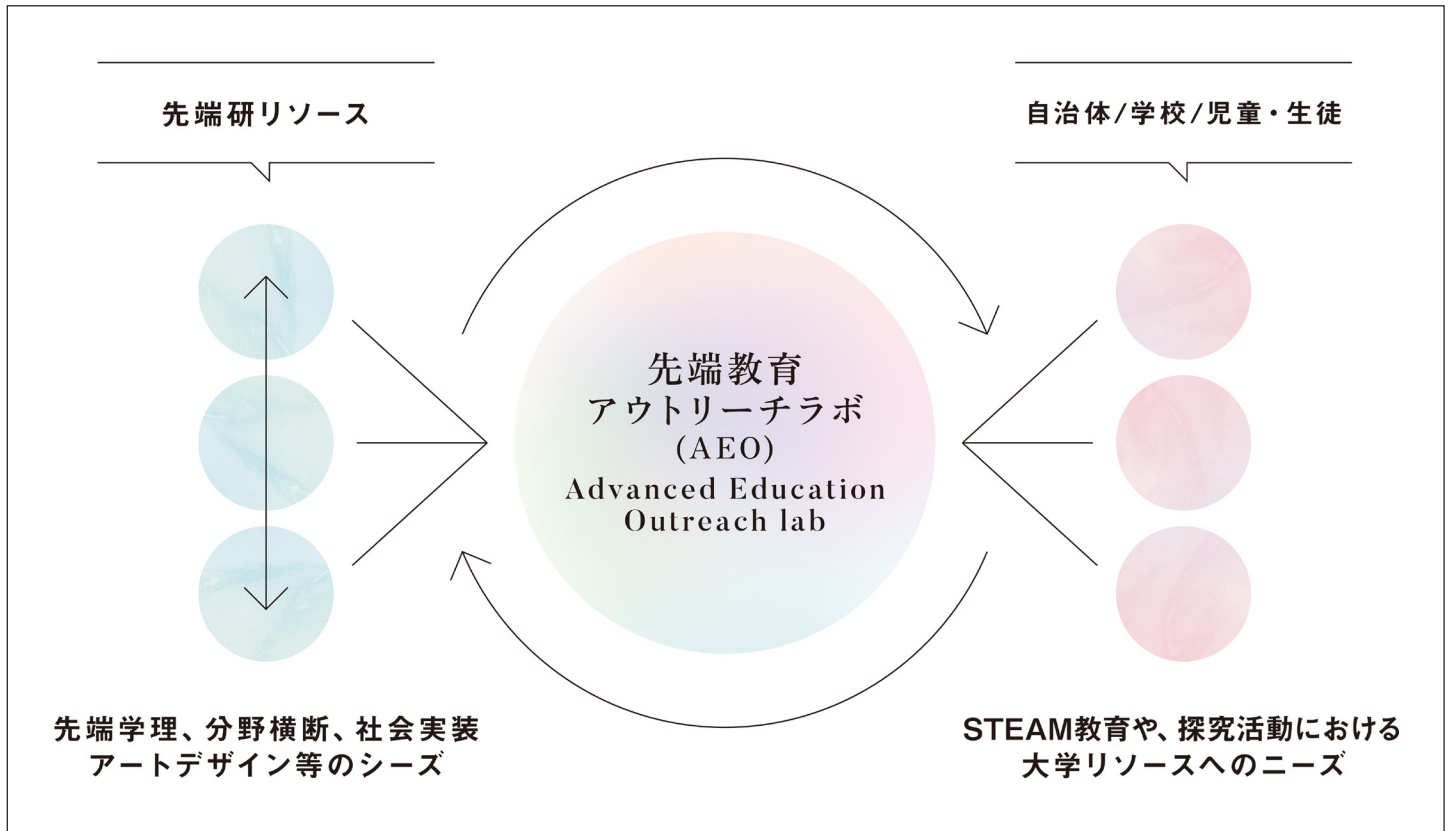
Annual Report 2022

東京大学先端科学技術研究センター 先端教育アウトリーチラボ(AEO)年次報告書

先端教育アウトリーチラボ(AEO)とは

2021年4月、東京大学先端科学技術研究センター(先端研)内に発足した「先端教育アウトリーチラボ」(Advanced Education Outreach lab、AEO)は、先端研の素地や魅力を活かして、研究室単位の取組に留まらず、分野を横断して初等中等教育を支援していく、先端研における教育アウトリーチのワンストップ機能です。

探究活動やSTEAM教育等の観点から、大学のリソースと自治体や学校を結び付け、関係者皆が互恵的で文理融合・分野横断的な教育プログラムを教育現場と共に創ることで、持続可能で発展的な、探究・STEAM教育モデルの開発をめざします。



2022年度の取組状況

参加した生徒・教員等の数	約 1,300名 ※1
参加した学校・団体数	93校・団体 ※2
AEOを通じたアウトリーチ活動に 参加協力した先端研教員数	30名 ※3

※1 複数回参加した生徒も1名としてカウント
※2 全国国公立学校84校、大学5校、団体4団体
※3 複数回登壇されている場合の重複は除く
AEOで把握しているもののみ

【内訳】

- 自治体等との連携による教育改革支援
- 自主企画による中高生への教育プロジェクト
 - 「先端研ユースアカデミー」：先端人シリーズ、高校生研究員
- 学校や自治体からの希望に対応したアウトリーチ
 - 「先端研リサーチツアー」
- 発信イベント
 - 「教育アウトリーチシンポジウム」
 - 「放課後トーク」

など

The Advanced Education Outreach lab (AEO), established in April 2021 within the University of Tokyo's Research Center for Advanced Science and Technology (RCAST), is a one-stop educational hub at RCAST that supports K-12 education across more than 40 academic fields including the Arts and Sciences in RCAST, leveraging the strengths and appeal of the organization.

The AEO aims to develop a sustainable and progressive model of inquiry-based learning and STEAM education by linking university resources with local governments and schools to create mutually beneficial, cross-disciplinary educational programs.

「共創」と「ゼロイチ」のコーディネーター

探究学習や STEAM 教育に代表的にみられるように、学校と大学等の機関が連携して次世代育成を行っていくことが益々求められます。しかしながら、現場に立つ学校の先生方が直接、大学の研究者達と連携・調整しながら新しい教育機会を創出することは容易ではありません。一方で、大学の研究者からは学校の教育実態が見えづらいのが実情です。AEO は、双方を理解するコーディネーターとして、対話と連携を通じて、最適かつ斬新な教育機会を共創します。



大学院生たちの能力開発と活躍の場

AEO では、教育実践の中心的な担い手として、多様な研究室の大学院生等を「学生アフィリエイト」としてチーム化し、マネジメントしています。学生アフィリエイトは、それぞれの個性と才能を活かして、主体的に活動を繰り広げています。学生達は、企画支援から、子供たちに寄り添うメンター、プレゼンター、配信技術者等、多様な役割を担っています。学生アフィリエイトにとって、AEO での実践は、良質なサイエンス・コミュニケーターとしてのスキルを磨く場、そして普段の研究では得られない企画力や技術力を習得する場にもなっています。



感性と理性とを育む「環境創造」から行う人材育成

持続可能で多様性を尊重する社会を実現するためには、科学技術を考える時に、感性や人間性が益々重要になるという考え方にに基づき、アートを根拠に据えた人材育成のあり方の提案をめざしていることも、AEO の特徴の一つです。先端研内の「先端アートデザイン分野 (AAD)」とタイアップし、アーティストやデザイナーの方々と共に、先端研から新しい人材育成のあり方を提案・実践します。



RCAST 学堂

【2022 年度 AEO 体制】

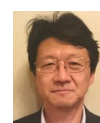
担務教員 教授 (前所長) 神崎亮平、教授 (副所長) 近藤高志

担当 特任研究員 森晶子

学生アフィリエイト、事務サポート (経営戦略企画室)



教授 神崎亮平



教授 近藤高志



特任研究員 森晶子

AEO アドバイザー 岡本尚也氏 一般社団法人 Glocal Academy 代表理事

中島さち子氏 株式会社 steAm 代表取締役、ジャズピアニスト、数学研究者

宮本久也氏 都立八王子東高等学校統括校長

※所属、肩書は 2023 年 3 月時点のものです

AEO understands both the university research field and the school education field, and co-creates innovative educational opportunities through dialogue and collaboration.

Graduate students from various laboratories serve as "Student Affiliates" and play a central role in educational practice within the AEO. For the Student Affiliates, AEO is a place to hone their skills as quality science communicators and to acquire planning and technical skills that they cannot obtain in their daily research.

One of the characteristics of AEO is that it aims to propose human resource development with art as its foundation, based on the idea that sensitivity and humanity will become increasingly important when considering science and technology in order to realize a society that is sustainable and respects diversity.

取組事例紹介

自治体等との連携による教育改革支援

東京都立立川高校創造理数科における教育実践システム構築への支援



近藤薫特任教授「Nature-Centered Concert」

先端研は、2019年度より東京都教育委員会と連携協定を結んでいます。2022年度、都立立川高校における都立校初の創造理数科が設置されたことに伴い、文理融合等の観点から先駆的で高度な教育実践システムの構築に向け、協力しています。

2021年度は、学校と協議をしながら、教員研修や、学生アフィリエイトによる生徒の課題研究サポートのトライアルを行いました。

前年度の検討を踏まえ、2022年度は先端アートデザイン分野（AAD）の研究者による音楽の演奏やデザインの講演等を行ったほか、学生アフィリエイトが課題研究のサポートを行いました。

東京都立日比谷高校理数探究基礎への支援



日比谷高校における平尾教授のレクチャー

公益財団法人星陵会との連携事業として、都立日比谷高校において、2022年度に学年必修で新たに導入された理数探究基礎への支援を行いました。

当該支援の目的は、高校の新科目「理数探究基礎」の充実を支援し、将来、科学技術分野における新領域の開拓等のイノベーションを興す人材育成に寄与すること、もう一つは、文理選択前の必修授業において、特に女子生徒に、理系の面白さや可能性に気づいてもらうと共に、理数的な見方・考え方の力を鍛えることで、理系におけるジェンダーバランスの是正に寄与することです。

研究者によるレクチャー、学生アフィリエイトによる研究の導入やポスター作成に関するレクチャー、課題研究に関する指導助言を行いました。

We support educational reforms in collaboration with local governments. In FY2022, based on a collaboration with the Tokyo Board of Education, we provided support for a creative science and mathematics course established at Tachikawa Metropolitan High School. We provided art workshops, lectures, and support for research assignments by student mentors. We also provided support for Hibiya Metropolitan High School's Science and Mathematics Inquiry program through lectures by researchers and graduate students on their research and tips on creating academic posters.

自主プログラムによる中高生への探究・STEAM教育

先端研ユースアカデミー

「先端研ユースアカデミー」は、2022年度から開始した、先端研の自主企画プログラムです。トップレベルの研究者によるレクチャーに、放課後の時間を使って、どこからでもオンラインで気軽に参加できる「先端人シリーズ」と、自身が追究したい研究テーマが既にあり、発展的に取り組みたい生徒を個別サポートする「高校生研究員」という2つのコンテンツを提供しました。

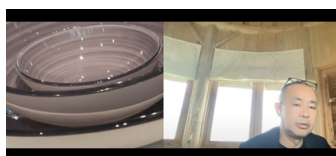
【先端人シリーズ】



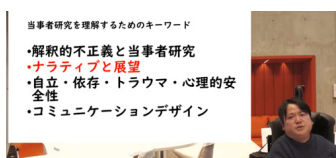
第1回 2022年9月
教授 神崎亮平
生命知能システム分野／先端アートデザイン分野
「これまでに無い異分野融合を実現する秘訣は何か？」



第2回 2022年10月
教授 玉井克哉
ルール形成戦略分野
「国境を越えたルール作りを実現する秘訣は何か？」



第3回 2022年11月
特任教授 伊藤節
先端アートデザイン分野
「異なる文化を融合する時のアプローチとは？」



第4回 2022年12月
准教授 熊谷晋一郎
当事者研究分野
「自分にとって最も身近なもの = 自分自身を研究素材にすることの可能性と課題は？」



第5回 2023年2月
教授 中村尚
気候変動科学分野
「今起こっている気候変動の実態をどう読み解く？どう対応する？」

アーカイブ動画はこちら

https://youtube.com/playlist?list=PLp3oNlzCaKiQYwkQFH_QpD51IAA4UJy0x



デザイン：学生アフィリエイト
納富祐典ほか



配信風景



【高校生研究員】

2022年度は11組15名の生徒が参加しました。生徒の応募動機は、学会や学術誌で発表したい、コンテストに出場したい、学校での取組を充実させたい等様々でした。高校生研究員は、学校の先生と一緒にご応募頂くのも特徴です。夏期に集合型プログラム、秋から冬にかけてメンター（学生アフィリエイト）やアドバイザー（研究者）による個別指導、春期に発表会を行いました。「学校では体験できないような機会がもてた」「他校の生徒と交流できてよかった」等、好評でした。



先端物流科学寄付研究部門との合同フィールドワーク



成果発表会



夏期集合型プログラム

We also conduct our own educational programs for junior high and high school students.

The "RCAST Youth Academy" is a new program launched in FY2022 with the concept of "Enjoy, Deepen, and Cross Borders." The program offers two types of content. The "Advanced Researchers' Series" is a series of webinars aimed to broaden students' perspectives through lectures in various fields. On the other hand, the "High School Researcher program" supports students already with a research project, who want to take it further by striving to submit their projects to academic conferences and contests.

取組事例紹介

学校や自治体からの希望に広く対応したアウトリーチ

先端研リサーチツアー

「先端研リサーチツアー」は数年前から、先端研のアウトリーチ活動として、広報部門が実施していました。新型コロナウイルスの影響により、2020年度、2021年度は休止していましたが、2022年6月からAEOに所管を移し、内容もリニューアルして再開しました。

現在の「先端研リサーチツアー」では主に以下の内容で、計2時間で実施しています。

- ① キャンパスを回りながら先端研の概要紹介
- ② 研究者のレクチャー及び質疑応答
- ③ 研究室訪問
- ④ 「学生アフィリエイト」との交流会
- ⑤ 総括

研究室で、実際の研究設備やデモンストレーションを通じて最先端の研究を体感してもらおうと共に、大学院生が学生生活等の一般的な内容の話題提供も行っています。また、高校生が話しやすい雰囲気を作り、質疑応答、意見交換会を設け、対話の機会を重視しています。

今年度対応した12件のうち11件は都外からのご訪問で、首都圏だけでなく、山形県、香川県、奈良県、熊本県など、全国各地からご訪問頂きました。



先端研リサーチツアーに関する詳細、お申込みはこちら

<https://aeo.rcast.u-tokyo.ac.jp/researchtour/>

※学校や自治体からのお申込み限定しております。



海外からの高校生の訪問受入

2022年度は、コロナ禍による各国の国境封鎖も解除されましたが、先端研にも海外からのご来訪者が戻ってきました。その中で、高校生の来所もあり、AEOで対応しています。

2022年12月には、東京都教育委員会との連携の一環として、アラブ首長国連邦(UAE)の高校生20名と都立学校の日本人生徒14名を中心としたグループを受け入れ、キャンパス見学のほか、4つの研究室が対応しました。海外の子どもたちに先端研の研究を紹介する有意義な機会になりました。

2023年2月には、オーストラリアのクイーンズランド州教育省のプロジェクトにより、高校生が10名来所しました。研究室訪問を行ったほか、カナダ、中国、英国、日本のバックグラウンドをもつ学生アフィリエイトとクイーンズランド州の高校生とが、各国の理系におけるジェンダーギャップの状況、進路選択の在り方等についてディスカッションを行いました。



UAE / クイーンズランド州高校生受入

Based on applications from schools throughout Japan, we offer a two-hour "RCAST Research Tour," which is designed to give students a first-hand look at cutting-edge research. A typical research tour includes lectures by professors and researchers, tours of research facilities and demonstrations in laboratories, and informal talks with graduate students on general topics such as student life.

In FY2022, there were also visits from overseas. In February 2023, a project for the Queensland Department of Education in Australia brought 10 Queensland students to our office. In addition to a lecture and visits to the laboratories, student affiliates with backgrounds from Canada, China, the UK, and Japan discussed with the Queensland students on the state of the gender gap in the sciences in their countries and how to choose a career path.

社会的課題に関する発信等

放課後トーク～理系女子のリアルを覗こう～

公益財団法人 日産財団 第6回リカジョ育成賞 奨励賞受賞



世界的に見ても特に日本では理系分野に女性が少なく、その状況は東京大学も同じです。こうした社会課題を背景に、理系に進むべきか迷っている、又は、進みたいと思いつつ悩んでいる女子中高生に対し、理系の魅力やリアルを伝え、多様なロールモデルとの出会いを提供する場として、AEOでは、2021年度から、「放課後トーク」という座談会スタイルのイベントを提供しています。

2022年度は、3年ぶりに現地開催が可能となった6月のキャンパス公開において、現地とオンラインとのハイブリッド形式で開催しました。

登壇者には、学生アフィリエイトの学部生、博士課程学生、卒業生に加え、スペシャルゲストとして、ジャズピアニスト・数学研究者・STEAM教育家の中島さち子氏、世界的ファッションデザイナーでJSTの輝く女性研究者賞（ジュニアシダ賞）を提供している芦田多恵氏をお迎えしました。

理系の学生生活、研究生活、海外の理系分野の状況などに加え、“ファッションと理系がどうつながるの？”“ジャズピアニストが数学研究者？”といった、異分野融合の観点から理系の魅力と可能性に迫る議論を行いました。

アーカイブ動画はこちら

https://youtube.com/playlist?list=PLp3oNizCaKiTUS5_pIXW3Se0pze3WdKzR



教育アウトリーチシンポジウム



2022年6月には、3年ぶりに来場者を受け入れての開催となった東大駒場リサーチキャンパス公開2022において、AEO発足一年を振り返って、様々な研究者の方々に、先端研の教育アウトリーチの在り方や、AEOを通じた次世代育成への関与を踏まえたご意見等をご披露頂き、ディスカッションを行いました。

【登壇者】

教授（所長）杉山正和、教授 神崎亮平、教授 牧原出、特任教授 近藤薫、特任准教授 飯田誠、特任講師 後藤智香子

【モデレーター】

特任研究員 森晶子



アーカイブ動画はこちら

<https://youtube.com/playlist?list=PLp3oNizCaKiSzfLgSaf5SBNYnf8S4MHMt>



To address the issue of the lack of women in science fields and to close the gender gap, we also offer events that provide opportunities for female junior and senior high school students to meet a wide variety of role models.

In June 2022, in addition to undergraduate and graduate students, guest speakers, including a fashion designer and a jazz pianist, were invited to discuss the appeal and potential of science from various angles.

We also held symposiums and other events inside and outside the RCAST to discuss how to nurture the next generation with people from diverse fields.

先端研教員より

AEOは、特定の研究室ではなく、「所内横断プロジェクト」に位置付けられています。そのため、多様な研究室からご協力を得ています。ここでは、2022年度にご協力頂いた先生方のコメントを一部、抜粋してご紹介します。



教授(副所長) 近藤 高志

高機能材料分野
2022年度 AEO 担務教員

教育部局でない先端研が、単なるアウトリーチを越えて高等学校等の教育に関与しようとするには様々な意味があるが、既存の学問体系の枠組みにとらわれない挑戦的な研究活動を展開している先端研という組織の構成員が次世代の育成に寄与することの意義が最も強調されるべきだと思う。高等学校の「探究」学習に対する小手先の指導にとどまらず、研究者としての生き方・哲学を、情熱を持って若い世代に伝えていくことが重要だ。(中略)

東京大学という巨大組織の中で繰り広げられる様々な活動の中で、それらの単なるサブセットではない。先端研ならではの教育アウトリーチの在り方を確立しよう。



教授(所長) 杉山 正和

エネルギーシステム分野

学部学生の教育に直接には携わっていない研究所が、どうして教育アウトリーチに深くコミットするのか、疑問に思われる方も少なくないでしょう。しかし、私にとって、その答えは実に明確です。今までの大学からのアウトリーチは、次世代の育成に真剣に取り組んでいる初等中等教育現場の要請に十分には応えられていないのではないかと。大学からのお仕着せではなく、中等教育現場の単なるお手伝いでもなく、携わる人々すべてがそれぞれのシーズとニーズを自在に組み合わせ、感動しあいながら互恵的に成長できるアウトリーチ活動を目指したい。そのためには、教育アウトリーチそのものを「先端」の研究対象とし、既存の枠組みから一旦離れて新たなスタイルを探究すべきだろう。これが、私としての「先端教育アウトリーチ」の捉え方です。(以下略)



教授 稲見 昌彦

身体情報学分野

研究者たちが自身の研究を広く社会に伝えるアウトリーチ活動の重要性が喧伝されています。しかし、一方的に研究内容を簡易に説明する活動だけでは、従来から科学技術に興味を持つ固定層にしかリーチできません。

アウトリーチは、研究者たちが社会に手を伸ばし、社会と手を携え共創するための活動です。そのためには科学技術に興味を持たない層からの共感的理解を得ることが重要です。(中略)

先端教育アウトリーチラボ(AEO)の活動も、サイエンスコミュニケーション活動の未来形であるとともに、未来の研究者へのアウトリーチ活動でもあります。参加した高校生研究員だけでなく、学生アフィリエイトとしてAEOの活動を支援した私の研究室の学生も、楽しく活動しつつ本人も立派に成長したようです。

今後も、社会と手を携える、先端的なアウトリーチ活動であるAEOを推進し、社会との共創を進めていきたいと思えます。



特任准教授 大澤 毅

ニュートリオミクス・腫瘍学分野

これまで私の研究室に、中学生や高校生が見学に来ることは殆どなかった。ウェブサイトを見てもなかなか、分野名と内容のイメージが一致せず認知されることが少なかったのも一因だろうが、残念ながら、日本の初等中等教育と大学の教育・研究は、分断されているのが現状である。それだけに、AEOは、先端研と初等中等教育とを繋ぐ機能を持ち、様々な学校や中高生へアウトリーチできる理想的な取組だと感じている。

2021年度から、AEOを通して実際に中高生に出会う機会があり、「これまで学校では答えがあることを勉強してきたが、大学では答えの無い問いを探求する場所だと知った。早く大学で研究したい!」や、「ミトコンドリアが教科書で習ったものと全く違った。ミトコンドリア最高!」などの感想を直接知ることができ、私自身にとっても、いつも新たな学びに繋がっている。(以下略)

AEO is positioned as a "cross-directorate project" rather than being solely associated with a specific laboratory. Therefore, we receive cooperation from a diverse range of laboratories.

Through the AEO, we hope to pass on our philosophy and way of life as researchers to the younger generation with passion and enthusiasm, and to foster the importance of "sensitivity," which is rooted in the essence of life, not only in scientific thought, but also in emotion, empathy, and cooperation and coexistence with nature.



教授 神崎 亮平

生命知能システム分野
先端アートデザイン分野
先端研前所長
2022年度 AEO 担務教員

(前略) 先端研は、複雑化・多様化する社会においてさまざまな人々が幸せになる科学技術の開拓をめざし、理性という科学的思考だけではなく、感動や共感さらには自然との協調・共存という生命の本質に根差す“感性”の大切さを考えた科学技術や人材育成を進めている。五感をつかったさまざまな体験は、思考だけでは得られない感性の質を高め、ものの見方にも多様性を生み、鋭敏で細やかな観察眼を養い、新しい発見やより大きな感動・共感を起こすことになる。

科学者にとって重要なことは、多様なモノやコトを体験し、その経験から得た知識や生まれた知恵さらには感性から、見える世界だけではなく、まだ答えのない見えない世界を感じ取りそれを具現化することにある。そのような科学者の姿を直に見せ、感動を伝えることが科学者の大きな役割でもある。(以下略)

※ここでご紹介した先生方のコメント全文は、以下に記載する『共創する教育～皆が主役になる次世代育成の実践～』にてご覧いただけます。

『共創する教育～皆が主役になる次世代育成の実践～』



2021年度の先端教育アウトリーチラボ (AEO) 発足から2年間の活動を、書籍にまとめ、刊行しました。これまでのAEOの特徴や具体的な教育実践、活動に対する担当者や学生アフィリエイトのリアルな意見、思い等をふんだんに盛り込んでいます。是非ご覧ください。

【内容】

はじめに

第1章 AEO でやろうとしていること

第2章 AEO の活動の枠組と特徴

第3章 学生アフィリエイトとは何か

第4章 具体的な実践例

～楽しむ・つながる・越境する～

第5章 AEO の意義と課題

おわりに

参考資料

【発売日】2023年3月27日

Amazon でご購入頂けます。

<https://www.amazon.co.jp/dp/4815037493>



As a summary of the AEO's activities for the two-year period of FY2021 and FY2022, we have published a book with our students affiliates. The book introduces specific educational practices and includes real opinions of the members based on these practices from various perspectives. The book also includes contributions from seven professors. The cover, opening photo page, and text pages were designed by student affiliates.

The book, currently written only in Japanese, is available on Amazon.

2022年度 AEO のアウトリーチ活動にご協力頂いた先端研教員一覧

杉山 正和 SUGIYAMA Masakazu
教授（所長）
エネルギーシステム分野

近藤 高志 KONDO Takashi
教授（副所長）
高機能材料分野

神崎 亮平 KANZAKI Ryohei
教授（前所長）
生命知能システム分野／
先端アートデザイン分野

稲見 昌彦 INAMI Masahiko
教授
身体情報学

岡田 至崇 OKADA Yoshitaka
教授
新エネルギー

高橋 哲 TAKAHASHI Satoru
教授
光製造科学

玉井 克哉 TAMAI Katsuya
教授
ルール形成戦略分野

中村 尚 NAKAMURA Hisashi
教授
気候変動科学分野

平尾 雅彦 HIRAO Masahiko
教授
ライフサイクル工学分野

牧原 出 MAKIHARA Izuru
教授
政治行政システム分野

太田 禎生 OTA Sadao
准教授
ロボティック生命光学分野

熊谷 晋一郎 KUMAGAYA Shinichiro
准教授
当事者研究分野

嶺岸 耕 MINAGISHI Tsutomu
准教授
エネルギーシステム分野

早乙女 真人 SAOTOME Masato
助教
高機能材料分野

前川 和純 MAEKAWA Azumi
助教
身体情報学

伊藤 節 ITO Setsu
特任教授
先端アートデザイン分野

近藤 薫 KONDO Kaoru
特任教授
先端アートデザイン分野

湯浅 誠 YUASA Makoto
特任教授
社会包摂システム分野

飯田 誠 IIDA Makoto
特任准教授
附属 産学連携新エネルギー研究施設

大澤 毅 OSAWA Tsuyoshi
特任准教授
ニュートリオミクス・腫瘍学分野

熊谷 啓 KUMAGAI Hiromu
特任准教授
社会連携研究部門
再生可能燃料のグローバルネットワーク

永江 玄太 NAGAE Genta
特任准教授
ゲノムサイエンス & メディシン 分野

光野 秀文 MITSUNO Hidehumi
特任准教授
生命知能システム分野

吉本 英樹 YOSHIMOTO Hideki
特任准教授
先端アートデザイン分野

上田 宏生 UEDA Hiroki
特任講師
先端データサイエンス分野

後藤 智香子 GOTO Chikako
特任講師
共創まちづくり分野 ※2022年12月まで

喜多山 篤 KITAYAMA Atsushi
特任講師
URA

古賀 千絵 KOGA Chie
特任助教
共創まちづくり分野

ハウプト ステファン 周一
Haupt Stephan Shuichi
特任助教
生命知能システム分野

井村 直人 IMURA Naoto
特任研究員
先端物流科学寄附研究部門



各研究分野の詳細についてはこちら

<https://www.rcast.u-tokyo.ac.jp/ja/research/researchcategory.html>

学生アフィリエイトの詳細情報&応募はこちら

<https://aeo.rcast.u-tokyo.ac.jp/student-affiliate/>



学生アフィリエイト登録者一覧（2023年3月末現在）

◇アフィリエイト（学内、大学院生）

浅見 明太 ASAMI Meita 杉山研究室

内田 智也 UCHIDA Tomoya 神崎研究室

日野 眞生 HINO Maui 杉山研究室

佐々木 智也 SASAKI Tomoya 稲見研究室

大上 公輔 OHUE Kohsuke 杉山研究室

山村 菜穂子 YAMAMURA Nahoko 稲見研究室

田中 真衣 TANAKA Mai 小谷研究室

樗木 悠亮 OHTEKI Yusuke 岡田研究室

落合 貴也 OCHIAI Takaya 杉山研究室

浦井 亮太郎 URAI Ryotaro 小泉研究室

清水 佑輔 SHIMIZU Yuho 唐沢研究室

土田 遼哉 TSUCHIDA Ryoya 杉山研究室

倉田 将希 KURATA Masaki 川越研究室

中澤 紀香 NAKAZAWA Norika 川越研究室

山田 瑞季 YAMADA Mizuki 大島研究室

関 良朝 SEKI Yoshitomo 杉山研究室

孔 令荣 KONG Lingrong 稲見研究室

戴 知微 DAI Zhiwei 岩本研究室

◇アソシエイト（学外、学部生等）

福井 千海 FUKUI Chihiro 東京理科大学

佐藤 健斗 SATOH Kento 慶應義塾大学

納富 祐典 NOHTOMI Yusuke 東京理科大学

榎原 茉央 EBARA Mahiro 東京大学教養学部

森田 航輔 MORITA Yusuke 東京大学教養学部

中野 和真 NAKANO Kazuma 東京大学教養学部

星野 敬太 HOSHINO Keita 東京大学教養学部

宮島 梧子 MIYAJIMA Koko 東京大学教養学部

※本年次報告書に記載している所属、職名は、注記があるものを除き 2023年3月現在のものです。

AEO 基金のご案内

東京大学基金の中に、特定基金として「次世代リーダーを皆で育てる AEO 教育共創基金（AEO 基金）」を設置。取組にご賛同いただける法人・個人のみなさまからのご寄付を随時募集しております。

【ご寄付の使途】

- ・教育プログラム運営のための経費
- ・プログラムに参加する生徒の活動費等
- ・イベント開催のための設備・機材の購入費 等

【特典】

AEO 基金によるご寄付は、東京大学基金の特典が適用されるほか、AEO による特典もご用意しております。

【2022 年実績】

2022 年度は、32 件、計 80 万円のご寄付を頂きました。誠にありがとうございました。

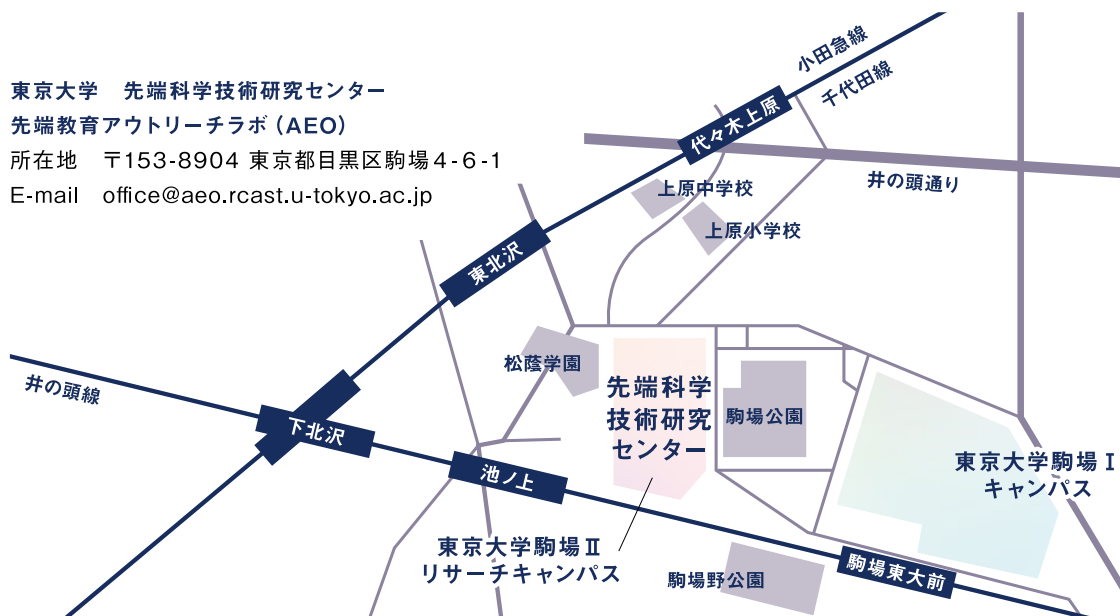
<https://utf.u-tokyo.ac.jp/project/pjt258>



【編集後記】

発足 2 年目となる 2022 年度は、対面での活動が再開し始め、前年度以上に多様なアウトリーチ、教育実践の機会をもつことができました。初年度は基本的に全てオンラインでの活動だったため、2 年目になって初めて経験する事象も多くあり、トライアンドエラーの日々でした。2022 年度の蓄積を踏まえ、3 年目は、内容の深化、先端研ならではの特徴の見極め、マネジメント機能や組織体制の強化等により、より良い教育機会を共創していきます。

(先端教育アウトリーチラボ 特任研究員 森晶子)



東京大学 先端科学技術研究センター
先端教育アウトリーチラボ (AEO)
所在地 〒153-8904 東京都目黒区駒場 4-6-1
E-mail office@aeo.rcast.u-tokyo.ac.jp

先端教育アウトリーチラボ 年次報告書 2022

発行日 2023 年 6 月 5 日

発行元 東京大学先端科学技術研究センター 先端教育アウトリーチラボ (AEO)

監修 森 晶子



東大先端研
Research Center for
Advanced Science and Technology
The University of Tokyo



先端教育アウトリーチラボ
Advanced Education Outreach lab

RCAST Website



AEO Website



AEO YouTube

